

県立高校校名検討懇話会 県立高校改革実施計画（Ⅱ期）第二次報告書

令和4年2月4日
県立高校校名検討懇話会
会長 山本 光

県立高校校名検討懇話会（以下、「懇話会」という。）は、県立高校改革実施計画に基づき学科改編及び再編・統合等の対象となる高校の名称案について検討するため、平成28年4月に設置された。

懇話会は、このたび、県立高校改革実施計画（Ⅱ期）に基づき令和5年度に再編・統合により新たに開校する3校の校名候補を選定し、「県立高校改革実施計画（Ⅱ期）第二次報告書」として神奈川県教育委員会に報告するものである。

1 対象校について

令和5年度に再編・統合により新たに開校する高校について校名選定の対象校とした。

なお、令和6年度に再編・統合する厚木東高校と厚木商業高校については、令和4年度から検討を開始することとする。

令和5年度に再編・統合を実施する高校（6校6課程）

高校名 [所在地] (課程・学科)	再編・統合後の課程・学科
瀬谷高校 [横浜市瀬谷区東野台29番地の1] (学年制全日制 普通科) 瀬谷西高校 [横浜市瀬谷区中屋敷2丁目2番5号] (学年制全日制 普通科)	学年制全日制 普通科 ※瀬谷高校の敷地・施設を活用
逗葉高校 [逗子市桜山5丁目24番1号] (学年制全日制 普通科) 逗子高校 [逗子市池子4丁目1025番地の1] (学年制全日制 普通科)	学年制全日制 普通科 ※逗葉高校の敷地・施設を活用
城山高校 [相模原市緑区城山1丁目26番1号] (学年制全日制 普通科) 相模原総合高校 [相模原市緑区大島1226番地] (単位制全日制 総合学科)	単位制全日制 普通科 ※城山高校の敷地・施設を活用

2 校名選定の考え方について

校名選定に当たっては、「県立高校改革における校名選定の考え方」に基づき、協議・検討した。

県立高校改革における校名選定の考え方

《校名選定の基本的な視点》

- ① 学校の所在地や学校の種類がわかりやすいこと。
- ② 生徒や学校関係者、地域の方々に親しまれるものであること。
- ③ 生徒がその学校で学ぶことに喜びと誇りを持てること。

《校名選定の考え方》

基本的視点を踏まえ、既存名称の使用も含め、概ね次の考え方により校名を選定することとする。

(1) 学校の所在地の市区町村名を使用する。

- ① 市区町村名を使用することを原則とする。
- ② 既に、市区町村名が使用されている学校が存在する場合は、市区町村名と地名・地域名（字名、所在する地区を表す東西南北などを含む）を使用する。
- ③ 市区町村名、地域名等を使用することで既存の学校と類似する校名になる場合や、生徒が喜びと誇りを持てるような校名として適切な言葉がある場合は、学校の設置趣旨、期待等を表す言葉（ひらがなの使用など表記を工夫することを含む）などを使用する。
- ④ 既存の学校を除き、広域の地域名は、既存校と区別しやすい、あるいは、全県のバランス上など広域名を使用しても他への影響が小さい場合などに限り、使用を検討する。

(2) 学校の種類を表す言葉を付加する。

- ① 普通科は、これまでも学科を表す言葉を付加しないことから、これに合わせて、今後も学科を表す言葉はつけない。（フレキシブルスクールも普通科の単位制であることから、学科名はつけないが、学校の趣旨等を表す言葉やひらがなの使用など表記を工夫する。）
- ② 総合学科は、「総合」を付加することで学科を表す。
なお、総合学科から他の学科への改編にあつては、原則として「総合」を削除する。
- ③ 専門学科にあつては、専門教育の特徴を表す言葉で学科を表す。
この場合は、同一の学科は同一の言葉を使用する。ただし、複数の学科を併置する場合は、この限りでない。

(3) 上記のほか、次の点に留意する。

- ① 長さ、読みやすさ、語呂、略称（短縮した校名）、響きなどにも留意する。
- ② 既設校等の類似名称は避ける。
- ③ 差別語、^{やゆ}揶揄される意味の言葉、地元や生徒等が嫌う語彙は避ける。

3 校名候補の選定

校名候補の選定に当たっては、令和3年4月9日から7月30日にかけて対象校を通じて関係者（生徒、教職員、学校運営協議会、PTA、同窓会、地域住民等）からアンケート等により意見聴取した結果と、令和3年7月9日に逗葉高校と逗子高校を、8月6日に城山高校と相模原総合高校を訪問して、あるいは、8月31日、瀬谷高校と瀬谷西高校についてはオンライン会議システムを利用して、関係者から意見聴取した結果も踏まえ、「地名・町名等に関連するもの」、「両校双方の校名に由来するものやその特徴を表すもの」、「再編・統合後の新校を象徴するもの」、「既存の校名を利用したもの」という4つの視点から検討し、選定した。

(1) 瀬谷高校・瀬谷西高校の校名候補

校名候補	選定理由
<p style="text-align: center;">よこはま <small>せ や</small> 横浜瀬谷</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 所在地名として、市名である「横浜」を冠する。 ((1)－①) ○ 所在地名として、区名である「瀬谷」を付する。 ((1)－①) ○ 両校に共通する「瀬谷」を生かすことで、今までの両校の歴史や伝統を継承し、一つになって発展していくイメージを表し、新校に誇りや期待を持てる校名とする。 ((1)－③) ○ 新校は普通科であることから、学科を表す言葉は付さない。 ((2)－①)
<p style="text-align: center;"><small>せ や あずまの</small> 瀬谷東野</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 所在地名として、区名である「瀬谷」を冠する。 ((1)－①) ○ 地名・町名等に関するものとして、新校の所在する地域名である「東野台」の「東野」を付する。 <small>あずまのだい</small> ((1)－②) ○ 新校は普通科であることから、学科を表す言葉は付さない。 ((2)－①)
<p style="text-align: center;"><small>せ や もり</small> 瀬谷の森</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 所在地名として、区名である「瀬谷」を冠する。 ((1)－①) ○ 新校が森に囲まれ自然豊かな様子と、瀬谷西高校がSDGsに取り組んできた環境保全のイメージを表し、新校に誇りや期待を持てる校名とする。 ((1)－③) ○ 新校は普通科であることから、学科を表す言葉は付さない。 ((2)－①)

※「選定理由」の()内の指示番号は《校名選定の考え方》の番号

ア 《学校を通じた意見聴取結果：瀬谷高校》

(ア) 【生徒】（意見聴取の方法：生徒会本部役員に依頼）

校名（よみがな）	由来・理由・意見
せや 瀬谷	<ul style="list-style-type: none"> ・瀬谷区で唯一の県立高校であり、新校施設活用校だから。 ・約50年間「瀬谷高校」という名前で、神奈川県民、特に地元の方々に愛されているから。 ・両校の校名に含まれている共通語句であることと、生徒や先生だけでなく、卒業生やこの地域でも定着した校名であるから。
せやしのめ 瀬谷東雲	<ul style="list-style-type: none"> ・「瀬谷」は2つの高校名と共通であるのと、長年続いてきた瀬谷高校の歴史を終わらせるのではなく、一区切りつけるイメージ。 ・「東雲」は、「東の空が明るくなる頃」という意味であり、すなわち日の出だと捉え、新校の生徒が日の出頃のように暖かい心を持つように、また周りの方々からも愛されるようにとの意味を込めて。
よこはませや 横浜瀬谷	<ul style="list-style-type: none"> ・瀬谷区で唯一の県立高校だから、「瀬谷」の名前を残したい。 ・瀬谷高校の良さをそのまま、「横浜」を付けることで新たな高校としてのスタートを切りたいから。 ・両校に「瀬谷」が入っており、瀬谷高校は施設活用校であるから。

(イ) 【教職員】（意見聴取の方法：教職員から公募）

校名（よみがな）	由来・理由・意見
せやがくりょう 瀬谷学陵	<ul style="list-style-type: none"> ・「瀬谷の大きな丘にある学び舎」という意味で考えた。「陵」を「みささぎ」と読むと天皇等の墓所となり気になるところであるが、周囲が緑に囲まれているところを生かしたいと思い、名づけました。
よこはませや 横浜瀬谷	<ul style="list-style-type: none"> ・所在地が正確となり、わかりやすい。最寄駅が「三ツ境」だというのが難であるが。
りよくすい 緑翠	<ul style="list-style-type: none"> ・緑の森に囲まれた、自然環境豊かな学校であるため。
せやみらい 瀬谷未来	<ul style="list-style-type: none"> ・明るい未来へ羽ばたいて欲しい願いを体現した。
せや S e y a	<ul style="list-style-type: none"> ・グローバルな視点からアルファベットを使った名称とした。

せや 瀬谷のもり	・周囲を森に囲まれた自然豊かな所に立地する高校だから、「杜（もり）」とした。
せや 瀬谷	・現在の校名と同じであるが、瀬谷区内唯一の県立普通科高校であること、新校設置場所において50年近く「瀬谷高校」が立地し、近隣住民から瀬谷区の代表的な高校として認知されていること等を考慮した。

(ウ) 【学校運営協議会】（意見聴取の方法：学校運営協議会の方からの聞き取り）

校名（よみがな）	由来・理由・意見
よこはませや 横浜瀬谷	<ul style="list-style-type: none"> ・「校名選定の考え方」の(1)に則った。 ・統合の結果、非活用校となる「瀬谷西高校」関係者の心情を察し、「瀬谷」を残しつつも両校名とは違う校名とすることが適切であると思慮したため。
せや 瀬谷	<ul style="list-style-type: none"> ・新校の所在地名であり、長い間近隣住民から認知されていることから、施設活用校の名称をそのまま引き継いだ。

(エ) 【PTA】（意見聴取の方法：PTA会長に依頼）

校名（よみがな）	由来・理由・意見
せや 瀬谷	<ul style="list-style-type: none"> ・創立47年という伝統と歴史を、従来の校名で引き継いでいただきたい。慣れ親しんだ「瀬谷」という名前を生かしたい。
せやもり 瀬谷の森	<ul style="list-style-type: none"> ・新校は四方を「瀬谷市民の森」に囲まれた環境にあることから、地名である「瀬谷」と地域の方々に親しまれている「森」を校名に付け、字間を「の」で繋ぐことで、優しい印象にしました。
よこはませや 横浜瀬谷	<ul style="list-style-type: none"> ・現在の校名が浸透し親しまれている点に配慮するとともに、現在の校名を生かし、所在地として市名である「横浜」を冠した。
よこはまあずまのだい 横浜東野台	<ul style="list-style-type: none"> ・所在地の名称を生かした。昭和62年に新設された町名を校名に使用することで、町の認知度を上げる効果も期待する。他県にも同じ町名があるため、「横浜」を冠する。

(オ) 【同窓会】（意見聴取の方法：同窓会役員（副会長）に依頼）

校名（よみがな）	由来・理由・意見
せや 瀬谷	・現在の瀬谷高校の場所に新校が設置することから、各種地図やデータ上で記載され地域でも名前が浸透しており、ランドマークにもなっているので、現名称を変更しない方がよい。また、瀬谷区を代表する県立高校であるため。
せやあずまの 瀬谷東野	・地域の名前で、周辺の中学校の名前にもなっている「東野」を入れて「瀬谷東野」とした。
せやひがし 瀬谷東	・瀬谷区の東側に位置するため。

(カ) 【地域（自治会など）】（意見聴取の方法：連合自治会長に依頼）

校名（よみがな）	由来・理由・意見
よこはませや 横浜瀬谷	・瀬谷区で一校のみの県立高校となるため「瀬谷」の名称を残したい。しかし瀬谷西高校との統合である両校の継続性を考慮して「横浜」の名称を付加する。
よこはませいぶ 横浜西部	・瀬谷・瀬谷西の両校の統合ではなく、新しい高等学校であることを表現し、かつ横浜市西部地域に所在することを示すために「横浜西部」とする。
よこはましせや 横浜西瀬谷	・「横浜瀬谷」と「横浜西部」の集合で、「瀬谷」の名称を残すように考えた。

イ 《オンライン会議システム利用による意見聴取結果：瀬谷高校》

生徒	<ul style="list-style-type: none"> ・「瀬谷」が良い。理由は、瀬谷区で唯一の高校だから。約 50 年間の歴史があり、地域住民にも愛されているため。両校の校名に含まれている共通語句であることと、生徒や先生だけでなく、卒業生やこの地域でも定着した校名であるため。 ・生徒から最も意見が多かった校名。 ・仮に「瀬谷」という名前がつかなくても大丈夫であると思う。 ・瀬谷高校を色で表すと森が周りがあるので、緑である。 ・生徒から出た案はすべて「瀬谷」が入った案であった。 ・「東雲」は読むのが難しいが、語彙力が上がる。東に地理的な意味は含まれていない。
教職員	<ul style="list-style-type: none"> ・無理やり「瀬谷」という名前を付けなくてもよいのではないか。 ・「瀬谷」を使わない新しい名前も考えた。 ・緑に囲まれた高校である。
学校運営協議会・PTA・同窓会・地域の方（代読）	<ul style="list-style-type: none"> ・瀬谷高校は瀬谷の中央に位置している。 ・桜のイメージがある。 ・瀬谷高校を漢字で表すと「森」である。所在地の東野台から「東」という言葉もあった。その他、「樹」「桜」「緑」「虹」などがある。 ・瀬谷につける 2 文字を連想すると、「横浜」「未来」である。 ・「三ツ境」は範囲が狭くなってしまう。 ・瀬谷区にある唯一の高校ということで、「瀬谷」という名前を残すことは瀬谷西高校に対しても理解が得られると考えている。
学校管理職	<ul style="list-style-type: none"> ・非活用校の思いを考えてほしい。 ・「瀬谷」の名前を残してほしいが、そのまま「瀬谷」は、瀬谷西高校のことを考えると避けるべき。

ウ 《学校を通じた意見聴取結果：瀬谷西高校》

(ア) 【生徒】（意見聴取の方法：アンケート）

校名（よみがな）	由来・理由・意見
別添資料（P. 11～14）参照	

(イ) 【教職員】（意見聴取の方法：アンケート）

校名（よみがな）	由来・理由・意見
みつきょう 三ツ境	・相鉄線の駅名にしたらわかりやすいから。
せやみさと 瀬谷美郷	・瀬谷の美しい大地を故郷に子どもたちが伸び伸びと学んでほしいため。
せやみらい 瀬谷未来	・瀬谷の未来を考えていくことができる生徒を育てたい。
せやちゅうおう 瀬谷中央	・これからの瀬谷地区の中心となる県立学校だから。

(ウ) 【学校運営協議会】（意見聴取の方法：学校運営協議会の方からの聞き取り）

校名（よみがな）	由来・理由・意見
せや 瀬谷みどり	・瀬谷西の桜並木の新緑と瀬谷高校の校歌にもある緑に囲まれた環境が合体した「みどり」がよい。
おうらん 桜蘭	・学校へ行くまでの桜の木のイメージが強いので桜の感じを使った。
おうか 桜花	・いっぱいの花に囲まれて、将来の人生でいっぱい桜を咲かせられるようになってほしいと思いを込めた。
さくらちゅうおう 桜中央	・桜の大きな丸いイメージと、瀬谷の中央にできる学校であるため。
みどりせや 緑瀬谷	・緑がたくさんあるところにある学校だから。

(エ) 【PTA】（意見聴取の方法：アンケート）

校名（よみがな）	由来・理由・意見
あおせさくらたに 青瀬桜谷	・瀬谷、瀬谷西のように明るく楽しいという思いを桜に込めて、未来に向かって羽ばたいてほしいという思いを青に込めた。

よこはまし 横浜西	・瀬谷は横浜市とわからない方が多く、横浜の一番西にあるため。
せや 瀬谷さくら、 さくら 桜 せや 瀬谷	・どちらの学校も春の通学路の桜が印象的だったので。
せや 瀬谷	・地元で育ち、瀬谷高にも瀬谷西高にも愛着がある。2校を表す校名に最適である。
よこはま せや 横浜瀬谷	・場所がわかりやすいため。瀬谷は残したい。

(オ) 【同窓会】(意見聴取の方法： —)

校名(よみがな)	由来・理由・意見
—	—

(カ) 【地域(自治会など)】(意見聴取の方法：アンケート)

校名(よみがな)	由来・理由・意見
ちふう 智楓	・智を磨き、その風を学校中に立てていくことを願って。
せやあずまの 瀬谷東野	・地域名を入れることで、近隣の方から親しみを持たれる。
せやしんりん 瀬谷森林	・瀬谷高校の近くに市民の森や緑がたくさんあるから。

瀬谷西高校生徒意見

【生徒】（意見の聴取方法：アンケート）

校名（よみがな）	由来・理由・意見
せや 瀬谷 55票	<ul style="list-style-type: none"> ・変える必要がない。今の瀬谷高校の場所に新校ができるため。 ・瀬谷区で唯一の高校になるため。
せやそうごう 瀬谷総合 104票	<ul style="list-style-type: none"> ・2つの高校が合併するため。
しんせや しんせ 新瀬谷、新瀬 25票	<ul style="list-style-type: none"> ・瀬谷と瀬谷西が合わさって新しくスタートするため。 ・新しい瀬谷の伝統を作っていこうという願いをこめて。
せやちゅうおう 瀬谷中央 12票	<ul style="list-style-type: none"> ・瀬谷西は西。瀬谷高校は瀬谷西から見て東の位置にあるため。 ・2つの高校が1つになるイメージがある。 ・瀬谷の中央にある高校だと見てわかる名称がいいと思ったため。
よこはませや 横浜瀬谷 8票	<ul style="list-style-type: none"> ・はじめてみた人がわかりやすい。横浜市にある学校を強く押し出すため。 ・瀬谷と瀬谷西の名前をあまり変えない方がいいと思ったため。
【瀬谷+方角または地名を由来とする校名】	
かみせや 上瀬谷	<ul style="list-style-type: none"> ・上瀬谷駅が近くにできることを聞いたため。
せやふたつばし 瀬谷二ツ橋	<ul style="list-style-type: none"> ・地名を合わせた。
あずまの 東野	<ul style="list-style-type: none"> ・瀬谷高校は東野にあるため。また、瀬谷と瀬谷西の間には東野中がある。
みなみせや 南瀬谷	<ul style="list-style-type: none"> ・小・中とあるのに高校はないため。
せやひがし 瀬谷東	<ul style="list-style-type: none"> ・全く違う名前にするのではなく、瀬谷と瀬谷西がなるべく残るような名称がいい。 ・瀬谷区の中で東の方向に新校ができるため。
せやにし 瀬谷西	<ul style="list-style-type: none"> ・そのままよい。
みつきょう 三ツ境、 よこはまみつきょう 横浜三ツ境	<ul style="list-style-type: none"> ・最寄りが三ツ境駅だから。
ほんごう 本郷	<ul style="list-style-type: none"> ・近くにある地名から。

【瀬谷の自然を生かした校名】	
せやひのき ひのき 瀬谷 檜、 檜、 ひのきせ 檜 瀬	<ul style="list-style-type: none"> ・瀬谷西の校歌に使われており、「高く強く伸びよ」は成長のイメージ。 ・まっすぐに自分の将来を実現できるよう、明るい未来へと伸びてほしい。 ・校舎がなくなっても、瀬谷西の意思を残したいため。
せやみどり しんりょく 瀬谷 緑、 新 緑	<ul style="list-style-type: none"> ・緑に囲まれた自然の多い学校だから。緑の多い高校として新しくできてほしい。 ・自然の緑の中でストレスなく楽しい学校生活を送れるようにしてほしい。
せやおか 瀬谷 丘	<ul style="list-style-type: none"> ・自然に囲まれて、一つ高い丘に存在する高校のため。
せや 瀬谷みどりかわ	<ul style="list-style-type: none"> ・瀬谷には緑と川があるため。
せやほうりん 瀬谷 豊 林	<ul style="list-style-type: none"> ・瀬谷には豊かな林があると思うから。
もりせや せや もり 森瀬谷、瀬谷の 森	<ul style="list-style-type: none"> ・瀬谷は緑が豊かで森林が多い。
せや 瀬谷グラスフィールド	<ul style="list-style-type: none"> ・草が多いため。
みどりかわきた 緑 川 北	<ul style="list-style-type: none"> ・緑、川、自然がたくさんあるため。
もりや 森谷	<ul style="list-style-type: none"> ・どちらの高校にも森があるため。瀬谷の「谷」をとった。
みどりした 緑 下、 りょくいん りょくせい 緑 陰、 緑 生	<ul style="list-style-type: none"> ・瀬谷は緑の下にあるため。緑とともに生徒も育ててほしい。
がくえん フォレスト 学園	<ul style="list-style-type: none"> ・周りに木が多くて森の中にあるため。
りんげい 林 芸	<ul style="list-style-type: none"> ・林を大切にすること。将来、世界に羽ばたく人がたくさんでてほしい。
おうせがくえん 桜瀬 学園	<ul style="list-style-type: none"> ・瀬谷と瀬谷西から「瀬」を取った。海軍道路の桜がきれいだったため。
せやさくら 瀬谷 桜	<ul style="list-style-type: none"> ・海軍道路は桜がきれいだった。桜のようなきれいな花が咲くように育ててほしい。
【瀬谷+他の名称を付けた校名】	
せやだいに 瀬谷 第二	<ul style="list-style-type: none"> ・瀬谷と瀬谷西が一緒になるため。
ふたせや ふたせ 二瀬谷、 双瀬	<ul style="list-style-type: none"> ・瀬谷と瀬谷西が一緒になるため。
せやれいめい 瀬谷 麗 明	<ul style="list-style-type: none"> ・うるわしく元気に明るい学校になってほしい。

しんせや 真瀬谷	・地図上で瀬谷の真ん中にあるため。「新」ではいつか古くなってしまう。
そうしゅうせやちゅうおう 相州瀬谷中央	・神奈川の旧国名をまじえ、歴史的な一面も大事にしてほしい。
さがみせや 相模瀬谷	・神奈川の旧国名をまじえ、歴史的な一面も大事にしてほしい。
せや 瀬谷ヴィクトリア	・ヴィクトリアは勝利の女神のため、さまざまな課題に打ち勝てる高校になってほしい。
しんせ 新瀬	・2つの学校が合併するため、新しいを入れ、瀬谷の瀬を残す。
はんにしせや 半西瀬谷	・半分瀬谷、半分西からとった。
せやがくいん せや 瀬谷学院・瀬谷 がくえん 学園	・わかりやすいため。
【その他】	
やし 谷西	・瀬谷の「谷」と瀬谷西の「西」をつけた。
さいおんじがくいん 西園寺学院	・瀬谷西の「西」を生かしたかった。
しんせいせや 新清瀬谷	・緑がたくさんだから。
よこはましょうりゅう 横浜翔流、 せいわ 聖和	・響きがかっこいいため。
へいま 平真	・平和の「平」と真面目の「真」をとった。
りゅうせい 瑠星	・瀬谷と瀬谷西の思い出を星にたとえた。
せいち 瀬一	・瀬谷を一つにする。
さくらぎ さくらみち 桜木、桜道	・海軍道路の桜がきれいだから。
あおせさくらや 青瀬桜谷	・瀬谷の明るさや楽しさ、温かさ、やさしさを桜にこめ、青空(未来)にむかってはばたけるように。
りょうひん 涼浜	・さわやかなイメージで周りから好印象がある名前にしたい。
よこせがわ 横瀬川	・横浜市にある瀬谷区の高校のため。
けんせい 健生	・健康が一番。健康に生きられるようにするため。
ゆめいろがくえん 夢色学園	・かわいい名前の高校にしたい。
せいしゅう 聖秀	・瀬谷高校が聖マリアンナの近くにあって頭もいいため。

さくら 桜もち	・緑が豊かで桜が咲くときれい。かつ、響きがかわいい名前にしたかった。
しんや 新谷	・新しく瀬谷にできる高校。略して新谷。
しんせ 晨瀬	・新しい高校という意味で「新」はよく使われるため。
きょうしん 響進	・生活に影響を与えられる人になってほしい。
ほしの 星野	・この学校の生徒一人一人が星野源のように辛いことがあってもたくさん笑っていてほしいから。
りよくほう 緑鳳	・1年生の時に授業でみんなで考えた名前だから。
せやしえん 瀬谷支援	・この学校に入学する人たちが様々なことで社会に貢献し、支援していける人材となるため。
ぜんえい 然栄	・瀬谷の広い自然を利用し、持続可能な繁栄をもたらす。
おにせ 鬼瀬	・鬼のように活気や情熱がある学校にしたい。行事が活発な学校にしたい。
れいわ 令和	・新元号とともに新時代を築く学校にしたい。
きや 希谷	・学校目標の「希望」と瀬谷の「谷」をとった。
ニコニ	・ニコニコが絶えない。
えんせい 縁星	・学校に来る生徒一人一人が何かの縁があり、いろいろなことを学ぶ場で人との縁は遠く離れた星にまで届きそうだから。
その他、校名検討に関する意見 ※その他、瀬谷+東西など。	

エ 《オンライン会議システム利用による意見聴取結果：瀬谷西高校》

生徒
<ul style="list-style-type: none"> ・「瀬谷」そのままよりは、新しい名前のほうがよい。 ・横浜市にある学校を強く押し出すため、「横浜瀬谷」高校がよい。 ・新校を中心に横浜市に伝統などを発信したいため、「瀬谷中央」高校がよい。 ・瀬谷区の東にあるから、「瀬谷東」高校がよい。 ・瀬谷と瀬谷西が合わさることや、新しいことに挑戦するという考えから、「新瀬谷」がよい。 ・「緑」「森」「桜」を使いたいという意見もあった。
教職員
<ul style="list-style-type: none"> ・「瀬谷」「三ツ境」が入る案が多かった。新校は、瀬谷区唯一の高校であるため、地域に根差し、愛される学校でありたいという気持ちから出てきた案。 ・現在、SDGsに力を入れており、SDGsの取組は地域と連携することで充実するものなので、是非地名を入れていただきたい。 ・新校なので、「瀬谷」という名前に何かを付け足してほしい。主体的に地域のことを考えるような名称にしてほしい。 ・新しい学校としてスタートするので、名称も新しい方がよいと考える。 ・瀬谷区にある学校であるが、最寄駅は三ツ境駅である。 ・瀬谷区唯一の高校であり、瀬谷を引っ張っていく意味合いから「瀬谷中央」という校名が挙がった。 ・「瀬谷美郷」は瀬谷の美しい大地を故郷にということから。
学校運営協議会、PTA、地域の方（代読）
<ul style="list-style-type: none"> ・瀬谷西高校を表す言葉は、「桜」「檜」以外に、「光」「洗」「木」「林」「森」「杜」「緑」「和」が挙がった。 ・「瀬谷」という言葉以外で学校を表すと、「洗林」「光林」「森」「緑」である。 ・「瀬谷」に付けるのであれば、漢字としては、「光林」「森」「東」「初音」が挙がる。 ・「三ツ境」の文字を入れることについては、イメージがなかった、範囲が狭くなってしまおうという意見があった。 ・「瀬谷」ではなく、新しい校名を付けるというイメージが強い。 ・文化祭は「檜祭」という名前なので、檜のイメージは強い。 ・「東野」は新校となるころの地名なので、それを利用してほしいという思いがあると考えられる。
学校管理職
<ul style="list-style-type: none"> ・「瀬谷」のみという言葉は避けてほしい。「東野」「三ツ境」は、範囲が狭いため避けてほしい。 ・昭和49年に住民運動が起こり、その後、瀬谷西高校ができた。このことから、「瀬谷」という言葉は残してほしい。

- ・「檜」に関して、瀬谷西高校の「思索の森」を調べたら、檜ではなく、^{さわら}榎であった。榎は生えていなかった。したがって、「檜」は付けないほうがよい。
- ・「横浜西」という案に対して、なるほどと感じた。

(2) 逗葉高校・逗子高校の校名候補

校名候補	選定理由
<p>ず し はやま 逗子葉山</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 所在地名として、市名である「逗子」を冠する。(1)－①) ○ 所在地名として、町名である「葉山」を付する。(1)－①) ○ 両校の校名を生かすことで、両校の歴史や伝統を継承し、一つになって発展していくイメージを表し、新校に誇りや期待を持てる校名とする。(1)－③) ○ 新校は普通科であることから、学科を表す言葉は付さない。(2)－①)
<p>ず し りょくおう 逗子緑桜</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 所在地名として、市名である「逗子」を冠する。(1)－①) ○ 両校ともに、「緑」、「桜」が象徴的であり、両校の特徴を表し、一つになって発展していくイメージにより、新校に誇りや期待を持てる校名とする。(1)－③) ○ 新校は普通科であることから、学科を表す言葉は付さない。(2)－①)
<p>ず し さくらやま 逗子桜山</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 所在地名として、市名である「逗子」を冠する。(1)－①) ○ 地名・町名等に関するものとして、新校の所在する地域名である「桜山」を付する。(1)－②) ○ 両校に縁深い「桜」（逗葉高校の通学路の桜、逗子高校の秀麗桜）を付すことで、両校の歴史や伝統を継承し、一つになって発展していくイメージを表し、新校に誇りや期待を持てる校名とする。(1)－③) ○ 新校は普通科であることから、学科を表す言葉は付さない。(2)－①)

※「選定理由」の()内の指示番号は《校名選定の考え方》の番号

ア 《学校を通じた意見聴取結果：逗葉高校》

(ア) 【生徒】（意見聴取の方法：オンラインツールによる応募）

校名（よみがな）	由来・理由・意見
ずし さくらやま 逗子桜山	・所在地の逗子桜山をそのまま生かす校名とした。
ずし はやま 逗子葉山	・逗子と逗葉の両方の校名が残る形の校名。
さくらやま 桜山	・所在地がわかり易い。
ずおう 逗桜	・逗子市の <u>逗</u> と所在地の桜山の <u>桜</u> をあわせた。
ずよう 逗葉	・逗子と葉山の両方が入った校名。

(イ) 【教職員】（意見聴取の方法：アンケート）

校名（よみがな）	由来・理由・意見
ずし 逗子さくら	・所在地である逗子市桜山を生かすと共に、ひらがなで「さくら」とすることで優しいイメージとなる。
さくらやま 桜山	・所在地がわかり易い。地域の方々に親しまれ、逗子・葉山唯一の県立高校。 ・新校ということで、逗子・逗葉を使用せず、所在地の桜山が良いと思う。 ・桜山にある学校が由来。桜の山を通ってくる学校に相応しいのではないか。
ずし さくらやま 逗子桜山	・逗子にある桜が綺麗な学校。 ・逗子高の <u>逗子</u> を入れ、逗葉の所在地である <u>桜山</u> を入れることでバランスが取れた校名。 ・地名が入り生徒や学校関係者の方々に親しまれるものであると思われる。
ずおう 逗桜	・「 <u>逗子</u> 」と「 <u>桜山</u> 」から1文字ずつ
ずし はやま 逗子葉山	・地域の人々が地元の学校という親しみを持ちやすいこと。100年の歴史を持つ逗子高校の卒業生・在校生の母校に対する想いを継承できること。 ・京急の新しい駅名でもあり、他の地域から来校される方にわかり易いこと。
ずし ちゅうおう 逗子中央	・逗子市に1つしか公立高校がないので、中心というイメージ。

その他、校名検討に関する意見
 シンプルな校名が良い。

(ウ) 【学校運営協議会】(意見聴取の方法：アンケート)

校名(よみがな)	由来・理由・意見
ずおう 逗桜	・逗子市の <u>逗</u> と桜山の地名から <u>桜</u> をあわせた校名。
さくらやま 桜山	・地名の桜山に因んだ校名。逗子、逗葉の名が入らず、全く新しい名称が良いと考えた。
ずし はやま 逗子・葉山	・京急の駅名が逗子・葉山になったことから。
ずし はやまさくら 逗子葉山桜	・「逗子葉山」は両校の名が残せる。また、京急の新逗子駅が逗子・葉山駅に改称されたことに対応。 ・「桜」は所在地の「桜山」を受けていることと、春、見事な桜のトンネルを通して登下校することに因んでいる。
さくら 桜	・桜並木の坂道を登り、その頂上辺りにそびえ立つ高校。春には周囲の山にも山桜が咲き生徒・職員が素晴らしい環境の中で働く喜びを得ることが出来る。 ・歴史ある逗子高校との合併により、新しいだけでなく、日本らしさや奥ゆかしさも「桜」で表現することが出来るように思う。

(エ) 【PTA】(意見聴取の方法：アンケート)

校名(よみがな)	由来・理由・意見
ずし さくらやま 逗子桜山	・所在地をつけることで地域の方に親しまれる。 ・「逗子」を入れることで逗子高校関係者にも受け入れてもらえるのではないか。 ・「逗葉」＝「桜」のイメージ
さくらやま 桜山	・所在地が「桜山」であること。また多くの生徒が学校の正門前の桜の並木道の坂を登って登校してくることから。 ・「桜山」の響きも良いし、文字の持つイメージも良く、入学したい気持ちになる。
ずおう 逗桜	・逗子高校の「逗」と桜山公園の「桜」を取って。

ひがしざしきくらやま 東逗子桜山	・東逗子駅または逗子駅を利用して通学する生徒が多く、桜山公園が近くにあることから。
その他、校名検討に関する意見 両校にとって、前向きな校名になるとよいです。	

(オ) 【同窓会】(意見聴取の方法： —)

校名(よみがな)	由来・理由・意見
—	—

(カ) 【地域(自治会など)】(意見聴取の方法：アンケート)

校名(よみがな)	由来・理由・意見
ざし はやま 逗子・葉山	・両校に配慮し、「逗子高校」「逗葉高校」のどちらか一方からは選択せず、両校にとって共通する名称が良いと考えた。いずれの校名からも関連を連想でき、かつ、京急の新駅名にもあやかり、ブランド力のある逗子と葉山を併せた校名にすることで、新校の更なるイメージ向上と生徒の増加を期待できる。

イ 《学校訪問による意見聴取結果：逗葉高校》

生徒	<ul style="list-style-type: none"> ・「桜山」は地名なのでわかりやすく、日本を代表する桜がとても綺麗に咲くことを踏まえ、「桜山」という名前を生かすべきだと考えた。 ・逗子高校の地域連携と逗葉高校の部活動が盛んである長所を生かした新校にしたいという思いから、「逗子葉山」がよいと思う。 ・逗子市唯一の県立高校であることと、「桜」という名前を使いたいという生徒の意見があったので、「逗子桜山」がよい。 ・逗葉という言葉がないのは悲しいが、前に進むという考えでは、新しい名前でもよいと思う。
教職員	<ul style="list-style-type: none"> ・逗子高校に配慮すると、逗子市の桜山にあるということで、「桜山」がよい。地域の人からも所在地としてわかりやすく、親しまれている名前である。 ・地域がイメージできない名前をつけないでほしい。 ・「逗子桜山」だと逗子市桜山から市を取っただけである。
学校運営協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・ひらがなでも漢字でも「桜」という言葉がよいという周囲数名の意見があった。自然が身近に感じられ、桜という言葉が心に響くものがある。 ・逗葉高校のイメージは、逗子高校より新しい。また、挨拶をたくさんしてもらい、気持ちの良い学校というイメージ。
P T A	<ul style="list-style-type: none"> ・なんとか逗葉に関する名前を生かしたいという思いはある。 ・地域の名前が入ったほうが非常に親しみやすい。 ・逗子と葉山の両方の名前が入るとよいなという思いである。京急の駅も逗子・葉山になった。 ・葉山が近いということや新校ということもあり、逗子高校というのとは考えられない。 ・葉山という言葉を入れてほしい。逗桜でもよいかと思う。県立高校なので、地域の名前を入れたほうがよいと思う。
地域の方（代読）	<ul style="list-style-type: none"> ・両校に配慮するという点で非常に悩んだ。京急の駅にもあるように、「逗子・葉山」という名前だと、バランスが取れているのではないか。 ・葉山の地域住民と生徒が関わっている。近隣の商店街からも、生徒の話がよく出てくるので、逗子だけでなく、葉山も生徒と密接に関わっている。
学校管理職	<ul style="list-style-type: none"> ・新校は、地域に根差したものにしようと考えている。敷地の一部は葉山町であり、近隣住民は逗子市よりも葉山町のほうが多い状況である。 ・今後、新校が地域と結びつくためには、逗子と葉山の両方と関係を持たなければならない。したがって、「逗子葉山」がよいと考える。 ・どちらかを残してしまうと、地域の人がどのように考えるか懸念される。近隣中学校にも、地元で成長させたいという思いを伝えている。

ウ 《学校を通じた意見聴取結果：逗子高校》

(ア) 【生徒】（意見聴取の方法：アンケート・投票）

校名（よみがな）	由来・理由・意見
さくらやま 桜山	・新校の所在地であり、有名な桜並木のある「桜山」という地名にちなんだ。
ずし さくらやま 逗子桜山	・新校の所在地を入れ、両校とも逗子市にあることから「逗子」の名を冠し、近隣住民の方にもわかりやすいものとした。
りよくおう 緑桜	・逗子高校の象徴とも言える「緑陰の学び舎」の緑と逗葉高校のある山の美しい桜にちなんで名づけた。
<p>その他、校名検討に関する意見</p> <p>他にも、両校が手を取り合っていくという願いを込めて「逗子葉山」、緑の深いところにあり自然が豊かなため「緑陰」にも生徒の票が集まった。</p>	

(イ) 【教職員】（意見聴取の方法：アンケート）

校名（よみがな）	由来・理由・意見
ずし 逗子	・両校とも逗子市にあり、所在地をとり学校のある場所をわかりやすいものとした。「逗子」に優る校名は無い。
ずし おういん 逗子桜陰	・百年の伝統校「ずし」の名は残したい。「桜」は所在地の桜山から取る。「陰」は「緑陰の学び舎」と呼ばれた逗子高校に因む。
ずし さかえ 逗子光	・所在地である「ずし」を冠した。「光明（こうめい）」という、明るい未来。「光栄（こうえい）」という、郷土の誉れ。「光大（こうだい）」という、輝く人徳という思いを込めた。
ずし さくらの は 逗子桜ノ葉	・逗子高校の名と逗葉高校の葉の名を継承。桜は桜山という所在地の名を取り、桜という春の訪れをイメージする。春の息吹を感じさせる桜を入れることで学校の更なる発展を思わせる。桜の葉には、葉桜を想像させ、美しさとも逞しさとも捉えることができる。
ずし ひかり 逗子輝	・所在地の市名である「逗子」を冠する。所在地を入れることにより逗子の地で輝かしくかけがえのない青春を過ごしたことをいくつになっても思い出してほしい。これからの時代・社会に光り輝く人材になって欲しいと願いをこめた。生徒、一人ひとりが輝かしい人生を送るよう期待を込めた。
<p>その他、校名検討に関する意見</p> <p>・他に所在地の「逗子」を冠して、地域を意識した「逗子桜山」、所在地から「逗子葉山」という校名があがった。</p>	

- ・ 所在地を変えても「逗子高校」の名をそのまま残すという選択肢はないのか。地名のみの重厚な名称が消え、「順列組合せ」のような校名が増えていくのは寂しい。

(ウ) 【学校運営協議会】 (意見聴取の方法：アンケート)

校名 (よみがな)	由来・理由・意見
ずし ^{はやま} 逗子 ☆ 葉山	・ 所在地がわかりやすい。教育現場にふさわしい落ち着いた雰囲気イメージすることができる。逗子高校の名称と逗葉高校の名称を同時に表すことができる。もし、☆を標記することが可能ならば、星は、個々の個性を尊重しながら学業や人生の目標や指針を表し、そして個々の星が集まり、それぞれの物語が紡ぎだされていくというイメージ。☆の両肩に「1922」と「1978」を入れ、逗子高と逗葉高の創立年を残す。
ずおう 逗桜	・ 逗子の逗の字を残す。所在地の桜山に位置することより桜をとる。
その他、校名検討に関する意見 逗子の名が残ると良いと思いましたが、そうすると葉山の名もということになり、あえて地名を一切入れない方が良いかもしれない。略称で親しまれることになると思うので併せて考えられると良い。	

(エ) 【PTA】 (意見聴取の方法：アンケート)

校名 (よみがな)	由来・理由・意見
ずし ^{せいしやう} 逗子 清 翔	・ 逗子で高校生活を送る生徒さんには、清く、爽やかに。羽を広げた鳥が大空を舞うように、大らかに飛躍して欲しいという思いから名付けた。
ずし ^{さくら} 逗子 桜	・ 所在地名であり、元両校名にも入っているので「逗子」は残したい。「桜」は、桜山に学校があること、桜のように厳しい冬を乗り越えてこそ、花開くように学生時代を乗り越えて花開く人生をとるという思いより。
ずし ^{みどりやま} 逗子 緑 山	・ 所在地がわかりやすい。緑が豊かな空気の良い所で学校生活を送れるようにという思いから。
ずし ^{だいいち} 逗子 第一	・ 逗子市内にある唯一の県立高校なので「逗子」を入れたい。第一と付けて完校する逗子高校との差別化を図る。「一」と漢字を付けて何事もトップを目指す高校にする。
ひがし ^{ずし} 東 逗子	・ 基本的な視点に立って所在する地名で地域の方に親しまれやすく、逗子、逗葉の両校の名前からかけ離れておらず、両校の卒業生にも母校をイメージしやすい。「逗子」という地名のステイタスは全国的にも高い。

その他、校名検討に関する意見

- ・ 逗子高校、逗葉高校、どちらも逗子市に位置しており、統合された際には逗子市唯一の県立高校となること、逗子という地名はこの地域で古くから使われており、地域の方々にも親しまれていること、逗子校の100年以上続いた伝統を継承することから「逗子」という意見も多くあった。
- ・ 逗子高校、逗葉高校の「逗子」と地名の「桜山」でおさまりの良い形で「逗子桜山」という意見もあった。
- ・ 逗子高校のシンボルでもあった「秀麗桜」をいつまでも忘れずにいて欲しいこと、新校の所在地が桜山で周辺が桜並木の印象が強いことより「桜山」という名称もあがった。

(オ) 【同窓会】 (意見聴取の方法：アンケート)

校 名 (よみがな)	由来・理由・意見
ずし 逗子	・ 逗子市内唯一の県立高校となるので市名の「逗子」を名称とするのが良い。県内の市町村において市町村名を校名としている高等学校が多くあること。
ずし さくら 逗子 桜	・ 逗子市桜山にあり、通学路の桜並木も有名であること。逗子高校と逗葉高校の桜のイメージが入っていて新校の校名として大変良い。
<p>その他、校名検討に関する意見</p> <p>どのような名前になっても逗子高が無くなってしまいうことに変わりはなく、新校の名前は考えられなかった。</p>	

(カ) 【地域 (自治会など)】 (意見聴取の方法：アンケート)

校 名 (よみがな)	由来・理由・意見
さくらやま 桜 山	・ 古来、桜の木が多く生えていたからという地名から、この地の桜を吉野に移植したという説もある。桜のトンネルの先にある高校。

エ 《学校訪問による意見聴取結果：逗子高校》

生徒
<ul style="list-style-type: none">・母校がなくなることは寂しいが、存在がなくなるわけではないので、そこまで悲しい気持ちはない。・逗子という名前は、残ったほうがよいが、名前が付かなくても、全て（逗子の歴史）が消えるわけではないからよい。・生徒のアンケートでは、「桜山」が一番多かった。アンケート方法は、生徒会が考えた選択肢とそれ以外の自由記述である。・「桜山」という案は、新校の場所にちなんで考えた。わかりやすいと考える。・「逗子桜山」がよい。逗子という地名を入れたい。また、逗葉高校の桜山を加えることで、両校に配慮できる。逗子高校の思いと、地名がわかりやすいことを踏まえてよいと思った。過ごしてきた逗子高校の名前を残したい。新校の場所は桜が綺麗なので、二つを合わせた名前がよいと思った。逗子を付けることで、場所がわかりやすいからである。・「緑桜」がよい。入学理由として、緑が多いことだったからだ。逗子という名前が入っていないが、緑の落ち着きがある中に、桜が温かなイメージを思い浮かべた。
教職員
<ul style="list-style-type: none">・逗子のままにしてほしい。単純に二つの名前を付けた高校が多く、伝統的な名前を残した高校が減っていることが、さみしく感じている。・それがかなわなければ、逗子の名前は残してほしい。・新校は葉山ではないというイメージ。桜は象徴であるので、桜の字は使いたい。「緑陰」という言葉にひかれた。・逗子という言葉は、玉虫厨子からきているという説もある。
学校運営協議会
<ul style="list-style-type: none">・逗子高校と新校の所在地でもある桜山を合わせた「逗子桜山」がよいと考える。・所在地が逗子と葉山にあり、両校の歴史を考慮すると「逗子☆葉山」がよいと考える。真ん中の☆に関しては、色々な生徒を星で表している。・地元の感覚だと「逗」が付くほうが、馴染みがある。・「☆」は何か歴史的なことを入れたいという思いで入れた（☆に年号を加える等）。・「逗子葉山」の略称は考えづらく、そのまま「逗子葉山」になるのではないか。たとえ、逗葉になっても問題はないと思う。・それぞれの歴史があるので、逗葉高校のことも配慮すべきと考えている。
P T A
<ul style="list-style-type: none">・逗子高校・逗葉高校どちらとも逗子市にあり、統合されると逗子市唯一の県立高校ということなので、逗子という言葉は残してほしい。・逗子という地名は古くから使われている。・逗子高校のシンボルである秀麗桜や逗葉高校がある桜山から、「桜」という字を使ってほしいという意見もあった。

同窓会
<ul style="list-style-type: none"> ・「逗子」しかないと考えている。逗子市に唯一の県立高校ということなので、「逗子」でよいのではないか。 ・逗子に何か付くことは考えられない。 ・逗子と葉山は、交流はあるとは思いますが別のものという認識である。市町村名を並べるのはいかなものかと思う。
地域の方
<ul style="list-style-type: none"> ・逗子は古来から桜が有名であり、そこから地名がついたという説があると知った。逗子市民にとって、桜が自然を表しているという認識。 ・逗子校生にとっては「緑」は特別なものである。 ・自然というのは、逗子の中で非常に大切にしているものである。
学校管理職
<ul style="list-style-type: none"> ・寂しい思いはあったが、逗子高校の取り組んでいる事業や思いを新校に受け継いでほしい。「逗子」という名前を残しつつ、逗葉高校にも配慮した名前がよいと考える。 ・100年の歴史のある学校が再編・統合されるということで、「逗子」という言葉は残していただきたい。 ・温かみがあり、わかりやすい名前になるとよい。 ・「逗子」という言葉は、古くからある名前である。逗子の住民にとって、愛着がある名前である。できれば、「逗子」という言葉は残してほしい。 ・地域住民から、逗子高校への期待が大きい。逗子が名前に付いていることで、住民から応援されるのではないか。 ・葉山の人の期待もあると思う。葉山の名前が入っても違和感はない。

(3) 城山高校・相模原総合高校の校名候補

校名候補	選定理由
さがみはらしろやま 相模原城山	<ul style="list-style-type: none"> ○ 所在地名として、市名である「相模原」を冠する。(1)－① ○ 地名・町名等に関するものとして、新校の所在する地域名である「城山」を付する。(1)－② ○ 両校の校名を生かすことで、両校の歴史や伝統を継承し、一つになって発展していくイメージを表し、新校に誇りや期待を持てる校名とする。(1)－③ ○ 新校は普通科であることから、学科を表す言葉は付さない。(2)－①
さがみしろやま 相模城山	<ul style="list-style-type: none"> ○ 校名の長さにも留意し、所在地である相模原市の市名に含まれる「相模」を冠する。(1)－①、(3)－① ○ 地名・町名等に関するものとして、新校の所在する地域名である「城山」を付する。(1)－② ○ 両校の校名を生かすことで、両校の歴史や伝統を継承し、一つになって発展していくイメージを表し、新校に誇りや期待を持てる校名とする。(1)－③ ○ 両校の地域を包含する広域の地域名として、古くから使われていた名称「相模」を冠し、既存校と区別しやすくする。(1)－④ ○ 新校は普通科であることから、学科を表す言葉は付さない。(2)－①
そうじょう 相城	<ul style="list-style-type: none"> ○ 直接的ではないが、所在地名として、市名である「相模原」の一文字を使用する。(1)－① ○ 直接的ではないが、地名・町名等に関するものとして、新校の所在する地域名である「城山」の一文字を使用する。(1)－② ○ 両校の校名を生かすとともに、新しさのある校名で新たなスタートという意味を表し、新校に誇りや期待を持てる校名とする。(1)－③ ○ 新校は普通科であることから、学科を表す言葉は付さない。(2)－① ○ 簡潔な校名であり、長さなどにも留意している。(3)－①

※「選定理由」の()内の指示番号は《校名選定の考え方》の番号

ア 《学校を通じた意見聴取結果：城山高校》

(ア) 【生徒】（意見聴取の方法：HPの「ご意見入力フォーム」）

校名（よみがな）	由来・理由・意見
しろやま 城山	・先輩には有名な卒業生の方々がいます。本気で部活動と勉強に励んだ青春時代の高校の名を変えてほしくありません。
そうじょう 相城	・相模原市城山 SOJO 強そうなイメージ。広いグラウンド、設備があり運動が強い学校をという願いを込めて。
さがみはらしろやま 相模原城山	・城山という字を残したい。 ・2つの学校を組み合わせた。

(イ) 【教職員】（意見聴取の方法：HPの「ご意見入力フォーム」）

校名（よみがな）	由来・理由・意見
みどり ^{しろやま} 城山	・現在の校名、地名の「城山」を生かす。両校は緑区に所在し、城山高校眼前の県立津久井湖城山公園の緑の美しさから「緑」をひらがなの「みどり」で表した。
さがみはらりょくふう 相模原緑風	・豊かな自然に囲まれた相模原市郊外の学校から若々しい息吹を社会へと
さがみ はら ほうよう 相模（原）北陽	・平塚湘風などの市名＋学校をイメージする漢字2文字のパターンが適当。相模原の北の山々を背にした立地と明るい校風への願いから「陽」の字を使った。

(ウ) 【学校運営協議会】（意見聴取の方法：HPの「ご意見入力フォーム」）

校名（よみがな）	由来・理由・意見
しろやま 城山	・城山と言う地域に長い間親しまれ運営されてきました。城山の名前だけは無くさないで欲しい。
さがみしろやま 相模城山	・相模原総合高校の「相模」と城山高校の「城山」。

(エ) 【PTA】（意見聴取の方法：HPの「ご意見入力フォーム」）

校名（よみがな）	由来・理由・意見
しろやまそうあい 城山相合	・城山高校は「城山」、相模原総合高校は「互いに優劣のないこと」「物事を一つにする」の意味あいから「相」と「合」を取り相合（そうあい）としました。
じょうそう 城相	・城山と相模原の頭文字を取りました。地域に根付いた学校なので親しまれ易い校名になればと思います。

こじょう 湖城	・津久井湖と城跡のある城山からの名前。潤う水と緑に囲まれ、古城はしっかりと根付く歴史を、湖上は水面の煌めきと生命の尊さを学校の印象とする。
あおい 葵	・一年中緑に囲まれているから。ひらがなで、「あおい」もいいと思う。
しろやまそうふう 城山蒼風	・所在地「城山」を残し、「蒼」は草が青く茂る様子を表し、色は青緑。風と合わせ、草が青々と茂る大地を吹き渡る風から解放感や大きな夢や未来をイメージ。

(オ) 【同窓会】 (意見聴取の方法：HPの「ご意見入力フォーム」)

校名 (よみがな)	由来・理由・意見
しろやま 城山	・城山という名をどこかに入れてもらえると嬉しい。 ・「城山」の麓に位置し、所在地名も「城山」。 ・伝統ある学校名をそのまま使用して欲しいです。
しろやまそうごう 城山総合	・純粹に2校の合併名です。住所が城山なので、城山総合高等学校です。
すいげん もり 水源の杜	・県の水源地域に立地している。豊かな太陽の光、土の栄養を十分に吸収して成長する。水源地域を知ってもらい、SDGsを意識した学校を目指して頂きたい。
しろやまみどり みず 城山緑と水	・教室から見える城山の緑と放流中に聞こえてきたダムの水の音を思い出し、校名にしました。
いふう 威風	・相模原北部の子ども達が威風堂々と逞しく、力強く成長していけるように願いを込めました。

(カ) 【地域 (自治会など)】 (意見聴取の方法：HPの「ご意見入力フォーム」)

校名 (よみがな)	由来・理由・意見
しろやま 城山	・地域の方から学校を作って欲しいと要望があり、地域の方が土地を提供してできたと聞きました。そんな思いがあり出来た歴史ある学校。
そうごうじょうほく 相模原城北	・相模の国で学問やスポーツ等で昇り詰める様な北相の城山を目指して欲しいと言う意味と相模原総合と城山高校の両方の文字が含まれている為。
さがみはらせいりん 相模原青雲	・相模原総合の「相模原」と城山高校の校歌にある「あおい雲わく」を漢字で表し青雲。青雲の志は高校生にも通ずるものがある。
つくいじょうし 津久井城址	・津久井郡・津久井城が間近という独自性、相模国の歴史に誇りを感じる校名から、城を治めるくらいの将来のリーダーになる生徒に羽ばたいてもらいたいため。

つくい 津久井さくら	・近隣の桜の名所である津久井公園より命名。
---------------	-----------------------

イ 《学校訪問による意見聴取結果：城山高校》

<p>生徒</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自校は、進路の選択肢が多く、夢をかなえられるイメージがあるので、そのような校名がよい。 ・ 皆が一致団結・自律できる学校にしたい。 ・ 両校の名前が入るから、「相模城山」「相模原城山総合高校」がよい。 ・ 両校の歴史があるので、新しい学校ということだが、歴史は残していきたい。 ・ 「相模原」を入れたほうが、全体というイメージなので、しっかりしている印象を受ける。「相模」に関しては呼びやすい。 ・ 高校のイメージからも、「さがみ」などのひらがなより漢字のほうがよい。 ・ 取り組んでいるITやICT、プログラミングに関することは校名に反映しなくてよい。
<p>教職員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 再編・統合がわかる名前がよい。 ・ 非活用校の経験から、全く別名を付けていただきたい。相手校のことを考えないといけない。 ・ 非活用校の経験があるが、非活用校の名前を残さず、「地名＋活用校」であると、廃校というイメージを持ってしまう。 ・ I期の再編・統合の場合をみると、「相模＋〇〇」という流れだが、横浜南陵や藤沢清流のような、両校の名前を残さない新しい名前を付けていただきたい。 ・ 「相模原」は、相模原市を指すイメージで、「相模」は、全体を指すイメージである。 ・ 「翠」や「湖城」「輝城」など、城に自然を加えるもの、山、丘陵を表すものがよい。 ・ 元は津久井郡であり、地域色は強いと思う。
<p>学校運営協議会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地名を入れるか入れないかは、その時の流れもある。長続きする校名になって欲しい。 ・ 時代の流れもあり、地名を混ぜながらの校名だと、地域にも受け入れられるのではないか。 ・ 「相模」と「相模原」を比べると「相模」は国のイメージ。 ・ 津久井の城山という山がある。津久井の象徴的な地域である。基本的には地名が残った方がよい。
<p>P T A</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「城山」という地名は残してほしい。名前は変えなくてもよいのではないか。 ・ 「相模原」を付ける必要性は感じられない。名前は、そのままでもよいのではないか。元々は城山町だったので、ピンとこない。 ・ 自然環境と「城山」という名前の組み合わせが受け入れやすい。 ・ 「城」が有名というわけではないので、「城」だけ使うのはいかがと思う。

同窓会
<ul style="list-style-type: none"> ・ 卒業生全体の意見として、「城山」という名前を入れてほしい。子育てをした親にとっても「城山」という名前に愛着がある。 ・ そのまま「城山」というわけにもいかないと思うので、「相模城山」や「緑城山」など、「城山」に何か付ける案が出た。 ・ 津久井高校があるので、「津久井」という言葉を付けるのであれば、「緑」を付けたほうがよい。「城山」という言葉が残れば、前後どちらに名前を足しても（〇〇城山、城山〇〇）かまわない。
地域の方
<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域としては、「城山」という名前を残してほしい。 ・ 県立ということで、県全体で考えると「津久井」という名前も考えられるが、地域という狭い範囲で考えると、「城山」という名前への思いが強い。 ・ 昔の地名はイメージがわからない。 ・ 校名に「城」だけ利用することはイメージがわからず、いかななものかと思う。
学校管理職
<ul style="list-style-type: none"> ・ 50年の歴史がある。地域の要望があり、できた学校である。また、自然豊かな学校である。したがって、「城山」という名前は残してほしい。 ・ 新たに生まれ変わったということで、新しい名前も必要ではないか。地名はにかしていきたいが、一方で、新たな名前がよいという思いもある。 ・ 元々は津久井郡であり、相模原はなじみが薄いので、他の名前を付けてほしい。

ウ 《学校を通じた意見聴取結果：相模原総合高校》

(ア) 【生徒】（意見の聴取方法：全生徒に意見聴取用紙送付）

校名（よみがな）	由来・理由・意見
さがみはらしろやま 相模原城山	・相模原総合の「相模原」と「城山」の頭文字を単純に合わせました。
さがみしろやま 相模城山	・相模原市の「相模」と「城山」の2文字ずつを合わせました。
そうじょう 相城	・相模原総合の「相」と城山の「城」の1文字を短く合わせました。
こじょう 湖城	・目の前の津久井湖の「湖」と城山の「城」を合わせました。
さがみやま 相模山	・相模原総合の「相模」と城山の「山」を合わせました。

(イ) 【教職員】（意見の聴取方法：全教職員に意見聴取用紙送付）

校名（よみがな）	由来・理由・意見
さがみはらきた 相模原北	・相模原市の「北部」に位置すること。 ・両校の名前を残さないのが良いと思われる。
さがみりょくふう 相模緑風	・相模原に青葉を吹きわたる爽やかな風のようなイメージの新校らしいと思われる。
さがみしろやま 相模城山	・相模原総合と城山の名前が入ると良い、また呼びやすい。
かえでやま 楓山	・相模原総合のシンボル「とうかえで」の「楓」と城山の「山」を合わせました。

(ウ) 【学校運営協議会】（意見の聴取方法：全委員に意見聴取用紙送付）

校名（よみがな）	由来・理由・意見
さがみはらしろやま 相模原城山	・山城の津久井城が築かれた「城山」の歴史を考えると校名に「城山」を残すべきかと思う。
さがみしろやま 相模城山	・相模原総合の「相模」と城山の「城山」をとる。語呂や響きから短く相模城山が望ましい。

(エ) 【PTA】（意見の聴取方法：全保護者（会員）に意見聴取用紙送付）

校名（よみがな）	由来・理由・意見
じょうそう 城相	・18画の吉数で実力運になり、新しい学校で夢や目標を見つけてもらいたいため。
さがみせいちょう 相模清澄	・美しい山、湖に囲まれているので「清澄」が似合うと思った。
さがみしろやま 相模城山	・相模原市は学校が多いので、地名はあったほうが良いと思う。
ふうき 楓城	・相模原総合のシンボル「とうかえで」の「楓」の文字を入れたい。
しろやまさがそう 城山 Sagaso	・双方の校名を残し今どきに合わせローマ字入り。

(オ) 【同窓会】（意見の聴取方法：同窓会代表者からの聞き取り）

校名（よみがな）	由来・理由・意見
さがみしろやま 相模城山	・相模原総合の「相模」と城山の「城山」をとる。

(カ) 【地域（自治会など）】（意見聴取の方法：地域の方からの聞き取り）

校名（よみがな）	由来・理由・意見
さがみはらしろやま 相模原城山	・双方の名前を残したい。
しろやま 城山かえで	・城山高校のある緑区は緑多いまちであり、統合される相模原総合高校にゆかりのある「かえで」を加えました。

エ 《学校訪問による意見聴取結果：相模原総合高校》

生徒
<ul style="list-style-type: none"> ・「相城」（あいせい）高校がよい。 ・「相模」「相模原」など、名前をすべて残す必要はないが、少しでも残るとよいと感じている。 ・学校のイメージを表す漢字は「楓」である。学校のシンボルである。
教職員、学校運営協議会・同窓会・地域の方（代読）
<ul style="list-style-type: none"> ・「相模原北」に関して、相模原には「相模原〇〇」という、方角が付された校名がないため。 ・「緑風」は、相模原に青葉が吹きわたる爽やかな風をイメージしている。 ・「相模城山」は、呼びやすい名前だと考える。 ・「楓山」は、相模原総合のシンボル「トウカエデ」の「楓」と城山の「山」を合わせた。 ・「楓」に関しては、名前として残ることは、よいことだと思う。 ・少数だが、新しい名前がよいという意見があった。 ・学校運営協議会からは、「相模城山」という意見があった。城山高校の歴史的な視点からも「城山」の名前は外せないだろう。響きもよい。「相模原城山」という意見もあった。 ・同窓会からは、大沢高校から相模原総合高校に校名が変わり、何か残すことを考えると「相模城山」くらいではないかという意見があった。 ・地域の方からも同様に、「相模原城山」という意見があった。また、「楓」を使いたいという意見があった。 ・「さがそう」で浸透しているため、この名前を使いたいという意見は、教職員の中であった。
P T A
<ul style="list-style-type: none"> ・「城相」は、新しい学校で夢や目標を見つけてもらいたいため。 ・「相模清澄」は、美しい山、湖に囲まれているため。 ・「相模城山」は、相模原には多くの学校があるので、地名があったほうがよいと考えたため。 ・「楓城」は、相模原総合のシンボル「トウカエデ」の「楓」の文字を入れたいため。 ・「城山 Sagaso」は、双方の校名を残し現代風にしてローマ字を入れた。両校の良いところを取り入れたい。 ・最も大きい意見は、「相模城山」である。 ・子どもたちが行きたくなるような名前であれば、新しい名前を付けたほうがよいと考える。 ・「楓」の文字は入れてほしい。新しい名前を付けてもよいとも考えている。 ・「相模原」を使うと、相模原市のイメージが強い。どちらかと言えば、「相模城山」のほうがよい。 ・相模原総合高校の生徒のイメージは、真面目、挨拶ができ個性豊かで、一人ひとり、しっかり考えを持っている印象。

学校管理職

- ・「城山」という言葉を残さないでほしい。再編・統合するのに、活用校のイメージが強くなってしまう。したがって、新しい名前を付けたほうがよいと考える。
- ・「相模原北」が良いと考える。地域に根差すためであるし、新しいものができるという考えからである。
- ・「相模原」という言葉は残していただきたい。地域に支えられているためである。
- ・新しい高校として地元から大切にされることを引き継いだ学校になってほしい。
- ・相模原総合高校の生徒は、素直なイメージである。
- ・相模原北警察署、相模原北公園があるので、「相模北」より「相模原北」のほうが語呂が良いのではないか。
- ・生徒が「相模」という言葉を使わない。「相模原」のほうが伝わりやすい。
- ・相模原総合高校は楓が特徴的である。

4 協議経過

開催日		協議内容
令和3年 7月9日	第16回	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県立高校改革における校名選定の考え方について ・ 学校訪問による意見聴取（逗葉高校/逗子高校）
令和3年 8月6日	第17回	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校訪問による意見聴取 （城山高校/相模原総合高校）
令和3年 8月31日	第18回	<ul style="list-style-type: none"> ・ オンラインによる意見聴取（瀬谷高校/瀬谷西高校）
令和3年 10月12日	第19回	<ul style="list-style-type: none"> ・ 校名選定の進め方について ・ 対象校の校名について ・ 今後のスケジュールについて
令和3年 12月17日	第20回	<ul style="list-style-type: none"> ・ 対象校の校名について ・ 県立高校校名検討懇話会（Ⅱ期）第二次報告書について ・ 今後のスケジュールについて
令和4年 1月14日	第21回	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県立高校校名検討懇話会（Ⅱ期）第二次報告書について ・ 今後のスケジュールについて

県立高校校名検討懇話会の設置及び運営に関する要綱

(設置目的)

第1条 県立高校改革に伴う再編・統合等の対象となる高校の校名に関する有識者等の意見を聴取し、校名検討に反映させるため、県立高校校名検討懇話会（以下「懇話会」という。）を設置する。

(意見を求める事項)

第2条 懇話会は、次の事項について専門的見地等に基づき検討し、その結果を教育長に報告する。

- (1) 県立高校改革に伴う再編・統合等の対象となる高校の校名に関すること。
- (2) その他校名に関し教育長が必要と認める事項。

(設置期間)

第3条 懇話会の設置期間は、令和6年3月31日までとする。

(構成員)

第4条 懇話会は、教育行政や学校教育に関する学識経験を有する者等や一般県民（公募構成員を含む）から選定した者5名をもって構成する。

2 懇話会の構成員（以下「構成員」という。）の選任期間は2年間とする。ただし、最初の期間は、懇話会設置の日から平成30年3月31日までとする。

(会長)

第5条 懇話会に会長1人を置く。

2 会長は、構成員の互選により定める。

3 会長は、懇話会における意見を取りまとめる。

4 会長が不在のときは、あらかじめ会長が指名する者が代理する。

(会議の開催)

第6条 懇話会は、会長が必要に応じて開催する。

2 会長は、必要があると認めるときは、懇話会に構成員以外の者を出席させることができる。

(庶務)

第7条 懇話会の庶務は、教育局総務室が行う。

(雑則)

第8条 この要綱に定めるもののほか、懇話会の運営等に関し、必要な事項は別に定める。

附 則

この要綱は、平成28年3月18日から施行する。

附 則

この要綱は、令和2年3月31日から施行する。

県立高校校名検討懇話会構成員名簿(令和3年6月1日～令和5年5月31日)

(敬称略)

氏 名		役 職
会 長	山本 光	横浜国立大学教育学部 教授
会長代理	小島 由美	神奈川県立伊志田高等学校 校長
構 成 員	東 恵子	公募構成員
	大野 光雄	ニコ株式会社 代表取締役
	米山 賢	神奈川県立高等学校PTA連合会 会長